

平和

よりよい暮らしのための基本は「平和」です。
生協ひろしまは、平和な社会づくりに貢献するため、様々な取り組みをすすめています。



※写真の署名数は広島県生協連全体の数です

平和市長会議の呼びかけに賛同

平和市長会議が呼びかけている、都市を攻撃目標にするな（CANT）プロジェクトの中で取り組んでいる『核兵器禁止条約』の早期実現を求める署名に協力し、役職員、組合員が一緒になって、署名と平和募金への協力を呼びかけました。

署名数 **135,163** 筆 募金4,521,666円



ピースフォーラム (5月26日/約110名)



部署長学習会。各部署の責任者が参加 (6月15日/55名)



はじめての取り組み、「親子連続平和講座」(11名)

市民平和行進 草の根の活動も積極的に行なわれました



東広島市内 (7月23日/120名)



呉市内 (7月30日/130名)



三次市内 (7月31日/140名)



廿日市内 (8月2日/80名)



広島市内 (8月4日/190名)



平和記念公園で集結式 (8月4日/200名)

ピースナイターで世界に発信

2011年8月5日、戦後の復興の象徴であるカーブとともに、平和をアピールする「ピースナイター」を行いました。5回終了後に、平和を表す緑色のポスターをかがげ、スタンドを緑色に染めました。同時に、原爆ドームと同じ高さの25メートルの高さの観客席では赤いポスターを掲げ、赤いライン(ピースライン)を作り、3万1千名の観客全員で平和をアピールしました。



ピースアクション in ヒロシマ

全国から集まった平和への想い



日本生協連と広島県生協連が呼びかける平和イベント「ピースアクションinヒロシマ」には、全国の生協の組合員さん約1000名が集まりました。会場では、松井広島市長からも激励の言葉をいただきました。

広島市立大学とコラボ



2011年は、広島市立大学とのコラボが実現。「オリヅルプロジェクト」に取り組みました。組合員から集めた笑顔の写真をたまご型のオブジェの中で映像として流し、平和や笑顔の大切さを考える内容になりました。この取り組みは、NHKでも放映されました。



松井広島市長にあいさつしていただきました



東日本大震災被災地生協にメッセージを書く参加者



岩手県の生協のブースから力強いメッセージ



市民平和行進の前に海軍墓地の碑めぐり (7月30日/呉)



ついでで平和の歌を歌う生協ひろしま虹のコーラスの皆さん (7月31日/三次)



被爆者の証言を子どもたちが聞きました (8月2日/廿日市)